

△印はつき返す

童は見たり野なかのばら

つき返す

軽くさがる

清らかに咲けるその色愛でつ

飽かず眺む紅におう

野なかの薔薇

赤

野ばら I

作詞 Goethe 近藤朔風訳詩
作曲 Franz Peter Schubert

段級

氏名